

一步先の薬局経営なら

# CARADA 電子薬歴 Soramichi



薬剤師さんの業務効率化と、安心・安全な薬物治療を支える  
『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の強みや  
導入のメリットを詳しくご紹介します。

# 目次/お問い合わせ先

## 本資料の目次

- 1 | 薬局/薬剤師の抱える課題
- 2 | 導入事例のご紹介
- コラム 薬歴の選び方
- 3 | 『CARADA 電子薬歴』\*で実現できること
- 4 | 『CARADA 電子薬歴』\*の機能詳細
- 5 | 会社概要

\*『CARADA 電子薬歴』:『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の略称

## 資料請求・お問い合わせ

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』に関するお問い合わせは、  
お電話またはお問い合わせフォームからご連絡ください。  
担当者が詳しくご説明いたします。  
全国どこでもご訪問・オンラインでのご相談や実際の画面をお見せすることが可能です。



お電話

**03-5333-6066**



お問い合わせフォーム

**<https://site.solamichi.com/contact>**

# 1 | 薬局/薬剤師の抱える課題

薬歴記載は、薬剤師にとって、調剤以外の最も重要な業務である一方で、**かなり負担の大きい業務**でもあります。

同じお薬が続いて、指導が似てしまう。違うことを記載しないと、個別指導が不安…

患者さんが次々に来られるので、業務時間内に書ききれない…



そのため、**薬歴記載による残業時間が増加**したり、**薬歴の未記録が発生**することが、大きな課題となっています。

薬歴の記載内容が薬剤師ごとにばらつきがあり、個別指導が不安



在宅にも踏み出したが、事前準備や報告書の作成に時間がかかり前向きに取り組めない



「加算を十分とれているか分からぬのに、その確認も時間がなくてできない



なかなか相談しにくいお悩みですが、**みなさん同じ悩みを抱えられています。**

このような課題を解決して業務改善、薬剤師さんの心に余裕をもたらすのが

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』最大の特徴です。

薬歴記載が終わらず残業続き…

# 電子薬歴の変更を決意



- 薬局名：東まち薬局
- 所在地：京都府京都市
- 開局：2016年
- 導入年：2020年
- 導入前の状況：他社薬歴システム利用

### 【東まち薬局様からのお声】

すでに電子薬歴を利用してましたが、それでも薬歴記載に時間がかかり、しっかりとした薬歴記載と患者様との時間を確保するために、残業が続いていました。

そんな時、信頼できる方から『CARADA 電子薬歴』を紹介され、少しでも時間を短縮するために、**どんな場所でも薬歴を閲覧・作成ができる「クラウド型」の薬歴システムを導入しよう**と思い、デモをしてもらうことに。操作が簡単で、打ち込む作業が少ないので充実した薬歴が短時間で書けることがわかりました。さらに、今まで手作業で作成していた在宅の報告書も薬歴が反映されてあっという間に完成。

電子薬歴の更新のタイミングで『CARADA 電子薬歴』に変更。**時間の余裕が心の余裕につながり、患者様と落ち着いてお話ができるようになりました。**

## 2 | 導入事例のご紹介

### お客様の声

『CARADA 電子薬歴』を実際に導入いただいた  
薬局の皆様より多数のご好評をいただいております。

＼お役さまの声はこちらから／



<https://site.solamichi.com/interview>



なぜ電子薬歴が必要なのか？

## 効率的に質の高い薬歴を記載するため

ご存知の通り、薬剤師は患者さんに対して行った服薬指導の内容を記録することが義務付けられています。

**この記録が「薬歴（＝薬剤服用歴）」です。**

患者さんの膨大な処方データや基礎情報、服薬指導の内容を管理するのは非常に労力が必要であり、薬歴記載のための残業は、薬局の大きな課題でした。

長い間、紙薬歴が主流であった薬歴を**患者さんのデータを適切に管理し、かつ質の高い薬歴を効率的に記録するためのシステム、それが「電子薬歴」**なのです。

今では半数以上の薬局で「電子薬歴」が利用されていると言われており、

新規店舗での「電子薬歴」導入はもちろん、紙薬歴から「電子薬歴」への移行も進んできています。

なぜクラウド型電子薬歴がこれから必要なのか？

## 薬局外からも薬歴がすぐに確認できる

電子薬歴でもデータを保管するための**サーバー機を薬局内に設置する「オンプレミス型」と、**

**薬局がデータを保存するためのハードウェアやソフトウェアを持たずにインターネット上にあるクラウドに保存したデータにアクセスする「クラウド型」**があります。

電子薬歴の普及当初はオンプレミス型が主流でしたが、薬局のスペースの問題や、

在宅業務が重視されてきたことにより、どこからでもアクセスできるクラウド型に移行してきています。

**患者さんのデータを必要な場所からすぐに見て記載できるのが「クラウド型」が好まれる理由の1つです。**



### 3 | 『CARADA 電子薬歴』で実現できること

## 一步先の薬局へ

CARADA 電子薬歴 Solamichi

## 導入後の変化

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の各機能で  
薬局がどのように変化するのかをご説明します。



### 3 | 『CARADA 電子薬歴』で実現できること

薬歴記載時間の大幅削減による

## 業務改善、効率化

業務の中で最も時間を取りられるのが、**薬歴記載**。

薬局で深刻な問題となっていた薬歴記載のための

残業や薬歴未記載を減らし、薬剤師の業務改善に貢献します。



1日の薬歴記載時間

**3時間 → 40分**

※導入薬局の事例より

### 3 | 『CARADA 電子薬歴』で実現できること

対人業務へのシフトチェンジによる

## 業務水準向上

薬歴記載等、対物業務に割いていた時間を、  
患者さんへの服用確認のためのフォローアップや在宅等、  
その他の**対人業務**に充てられるようになります。  
医師が把握しきれないような患者さんの状態について、  
患者さんにより近い存在として寄り添い、  
安心・安全な医療を提供することができるようになります。

### 服薬フォローアップ

患者さんが来局した時だけでなく、  
帰宅後、服用期間にも服薬の  
フォローアップにもご活用いただけます。



### 在宅業務

薬局の外からも薬歴が使える  
『CARADA 電子薬歴』では、在宅  
の事前準備の手間を削減します。  
薬局の中と同じように薬歴を利用で  
きます。



## 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

# なぜこの効果が実現できるのか!!

CARADA 電子薬歴 Solamichi

## 独自機能について

薬剤師の業務効率化と安心・安全な薬物治療のための  
『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の独自機能をご紹介します。



# 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

## 指導ナビ 薬歴記載を最大限に効率化

患者さんの処方内容に合わせて、最適な服薬指導内容を自動で提案する機能です。

特許  
取得

提案される指導文は毎回変わるので、DO処方でも前回と同じ薬歴内容になりません。  
特に申送り項目の重大副作用の提案ロジックは、2020年に特許を取得しています。  
(特許第6730485号)

The screenshot shows the CARADA electronic prescription system interface. On the left, there's a sidebar with patient information (田嶋 貴大さん, 2019/12/31, 1歳), a prescription list, and various medical history sections. The main area is titled '指導ナビ' (Guidance Navigator). It contains several tabs: '指導指手' (Guiding Hand), '指導基準' (Guideline Basis), 'お薬手帳' (Medicine Handbook), 'お薬手帳' (Medicine Handbook), '体重変化' (Weight Change), '医療状況' (Medical Status), '検査' (Examination), and '既往歴' (Past History). A red box highlights the '指導ナビ' button in the top right corner of the main window. A red arrow points from the '特許取得' badge to this button.

1

事前に指導内容を確認

2

「指導ナビ」に基づいた服薬指導

3

「指導ナビ」から薬歴記載



POINT

重大副作用項目は、過去に指導したことのある内容が重複して出ることのないようになっており、このロジックが2020年に特許を取得しました。

# 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

## 処方監査 より安心・安全な薬物治療

処方監査は、患者さんの基礎情報等と照らし合わせて、処方内容が適切なものであるかをチェックする機能です。

The screenshot shows the CARADA electronic prescription system interface. At the top, there are tabs for '薬歴' (Medical History), '処方' (Prescription), and '検索' (Search). The main area displays a prescription for '田嶋 貴大さん' (Taniishi Takashi) dated 2019/12/31. The prescription includes various medications like 'アロゼン錠' (1粒), 'ニフェジビン錠1.0mg' (1粒), and 'バイアスピリン錠1.0mg' (1粒). On the right side of the screen, there is a '処方監査' (Prescription Review) panel. This panel has tabs for '基礎情報' (Basic Information), '副作用' (Side Effects), and '処方監査' (Prescription Review). A red box highlights the '処方監査' tab, and a red arrow points down to the detailed review section below it. The review section contains tables comparing prescription details with patient information and potential interactions.

1

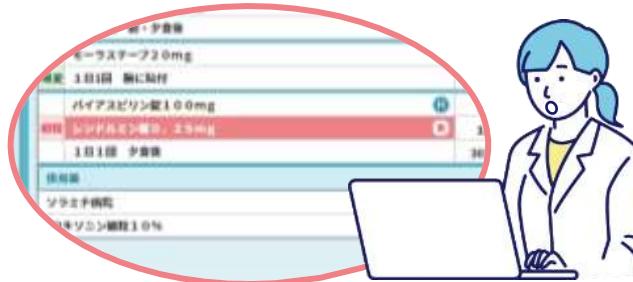
不適切な処方を発見

2

処方医に相談

3

適切な処方に変更



処方ミスは最悪の場合、死に至るため、適切な処方監査は薬剤師の重要な責務の一つです。

### POINT

患者さんの併用薬やアレルギー等、医師が見逃している情報も含め監査を行うため、  
人的な処方ミスを防ぎ、より網羅的で安全な処方監査を行えるようになります。

# 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

## 加算ナビ 多角的なチェックで取得漏れ防止

薬局の報酬制度には「加算」というものがあり、特定の薬剤における適切な指導については、追加の調剤報酬点数を算定できます。

『CARADA 電子薬歴』では、ハイリスク指導加算と乳幼児指導加算に対応しています。  
※2021年9月時点



The screenshot shows the CARADA electronic prescription system's main interface. On the left, there's a sidebar with patient information and various prescription tabs. The main area has three prescription cards at the top. Below them is a large 'Kakushou' (Calculation) section. In the top right corner of the main menu bar, there is a red box highlighting the 'Kakushou' button. An arrow points from the bottom right towards this highlighted area.

1

加算対象患者の  
指導内容を確認

2

提案された指導内容に  
基づいた服薬指導

3

指導した内容を薬歴記載



POINT

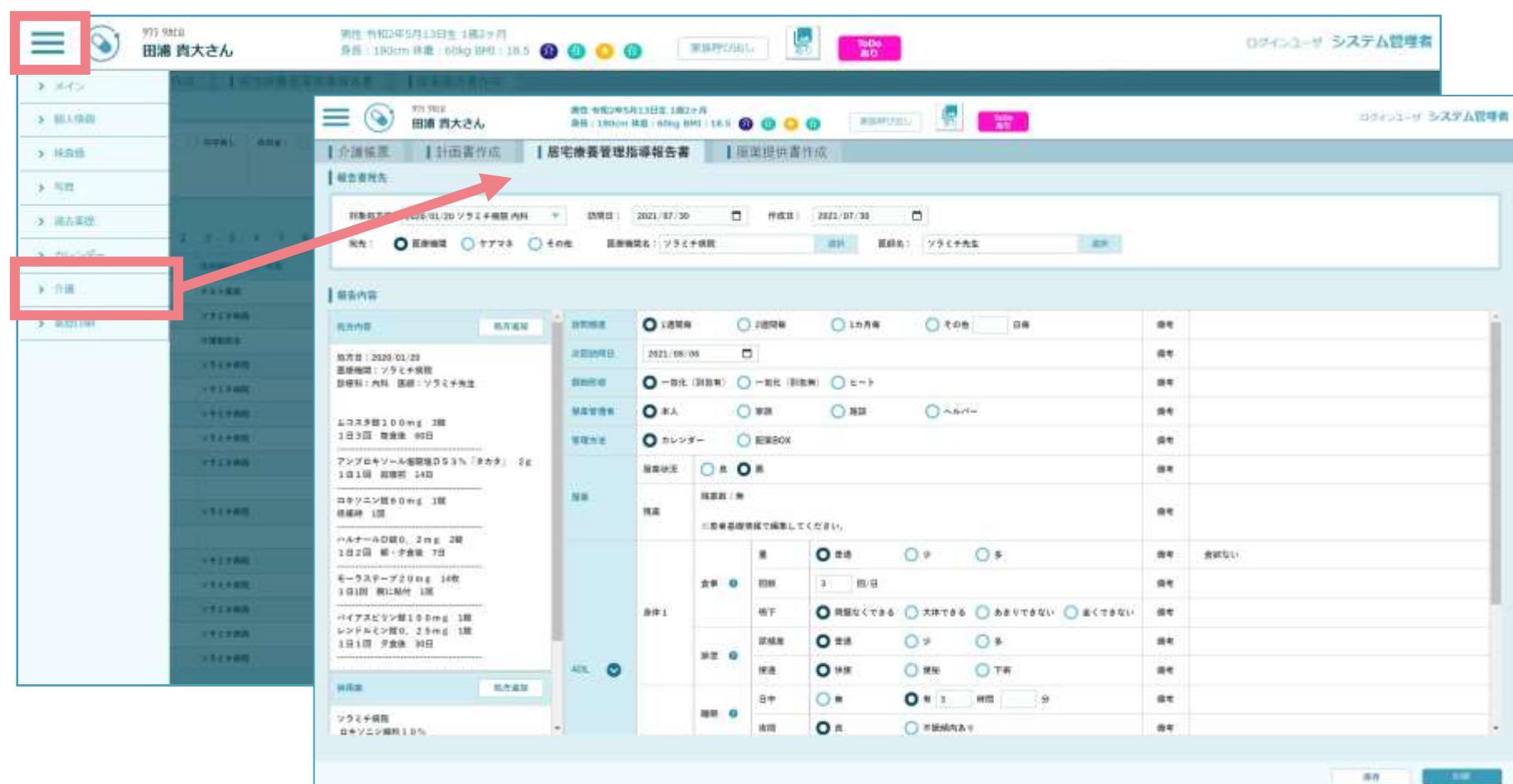


「加算」を取得するためには、適切な指導が必要です。「加算ナビ」は、特定の薬剤や患者に対して、より最適な服薬指導を実施し、その内容を薬歴に残す仕組みです。

# 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

## 在宅機能 時間のかかる業務をサポート

薬剤師の活躍の場所は、薬局だけではありません。薬剤師は在宅医療の担い手としての期待も高まっています。事前準備や、薬局外での服薬指導、報告書作成などの業務をできる限り削減します。また**薬局の中と同じように薬歴を利用**でき、**薬歴の記載内容が報告書にも反映**されます。



The screenshot shows the CARADA electronic prescription system's interface. A red arrow points from the text above to the 'In-home' section of the left sidebar, which is highlighted with a red box. The main workspace displays a patient profile for '田浦 貴大さん' (Tanabu Takashi) and various tabs for '介護指導' (Home Care Guidance), '計画書作成' (Plan Creation), '在宅療養管理指導報告書' (Home Care Management Guidance Report), and '医薬品提供書作成' (Medication Supply Document Creation). The '介護指導' tab is active. The 'In-home' section contains fields for '訪問日' (Visit Date), '介護度' (Care Level), '看護師' (Nurse), '看護師名' (Nurse Name), and '担当者' (Responsible Person).

- 1 患者を訪問
- 2 薬歴に連動して報告書を作成
- 3 処方医に報告



- 2

- 薬歴に連動して報告書を作成



- 3

- 処方医に報告



在宅業務開始時に必要な患者との契約書等も『CARADA 電子薬歴』から作成可能！

### POINT

「在宅」業務を行った際は、その内容を医師に報告する必要があります。  
『CARADA 電子薬歴』では薬歴と連動して、報告書等の必要書類を簡単に作成することができます。

# 4 | 『CARADA 電子薬歴』の独自機能

## 運営分析機能 薬局の経営改善をサポート

運営分析機能は、薬局経営改善のヒントになる薬局データをリアルタイムで集計・可視化する薬局経営者向けの機能です。

The screenshot shows the CARADA Electronic Prescription System interface. On the left, there is a sidebar with various menu items. One item, '運営分析機能' (Operation Analysis Function), is highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it from the text above. The main area displays the 'CARADA電子薬歴 Solamichi 運営分析機能' (CARADA Electronic Prescription Solamichi Operation Analysis Function) page. It includes a search bar for '調剤未作成チェック' (Check for Unfilled Prescriptions) with date range filters (2021/05/02 ~ 2021/07/30). Below the search bar, a table lists '未作成: 24件' (Unfilled: 24 pieces) and '仮保存: 3件' (Temporary保存: 3 pieces). The table columns include '法人' (Organization), 'ブロック' (Block), 'エリア' (Area), '店舗' (Store), '未作成' (Unfilled), and '仮保存' (Temporary保存). The data shows four stores across three areas (東京, 九州, 大阪) with varying counts of unfilled prescriptions and temporary saves. A 'CSV出力' (CSV Output) button is located at the bottom right of the table.

1

経営者が薬局店舗の  
薬歴作成状況をチェック

2

未作成の多い店舗に  
ヒアリング・指導

3

未作成薬歴数の改善



### POINT

特に店舗数の多いチェーン店では、それぞれの店舗データを正しく把握するのは困難です。  
各店舗の状況を一目で把握できるので、思わぬ経営改善のヒントを得られます。

# 2021年度グッドデザイン賞受賞



GOOD DESIGN AWARD  
2021年度受賞

CARADA 電子薬歴  
Soramichi



## グッドデザイン賞評価のポイントは？

- ① 薬歴記載に関する負担を最小化するという即時的な業務メリットがある
- ② 薬剤師だけでなく、患者の治療に役立つことまで考えられたサービスである
- ③ 様々なデータ連携によるサービスの広がりが期待される

▼グッドデザイン賞審査員からのコメントや、代表田浦と開発者たちの想いを掲載中です。



[https://site.solamichi.com/news/2021/10/20\\_02](https://site.solamichi.com/news/2021/10/20_02)

## 会社概要

### 株式会社ソラミチシステム

※株式会社エムティーアイ（東証プライム上場：9438）のグループ会社

- 代表 代表取締役 田浦 貴大
- 所在地 〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35階
- 電話番号 03-5333-6066
- 設立 2018年8月21日
- 資本金 100,000千円
- 事業内容 調剤薬局内システムの企画・開発・販売

## ソラミチシステムの想い

### 「一步先の薬局経営」を支える

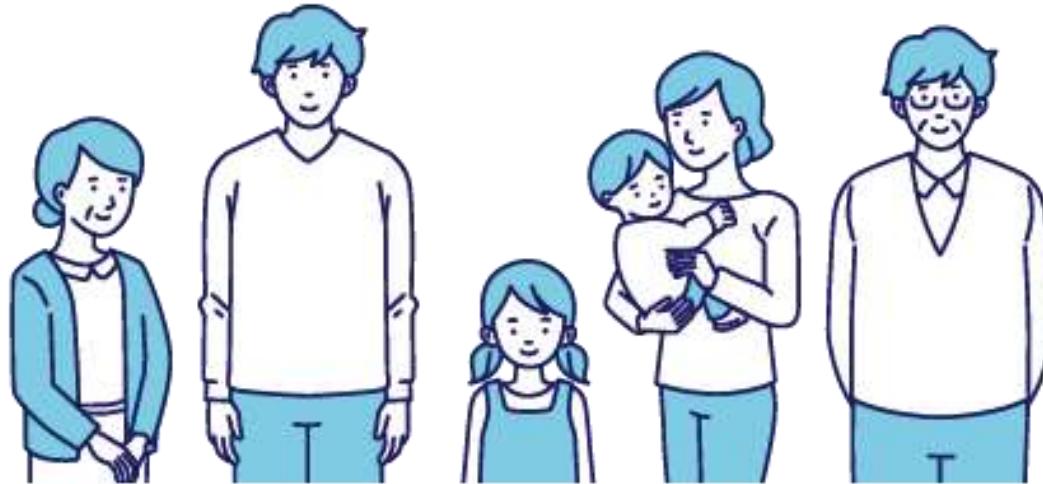
薬剤師さんの活躍の場は、薬局の中から薬局の外へとその拡大が望まれています。

患者様の安心・安全な薬物治療を支えるための薬剤師さんの業務効率化を推進し、「地域のみなさまに愛される薬局」となるよう全力でサポートいたします。



全国どこでもご訪問・オンラインでの  
ご相談やデモの実施が可能です。

# 患者さんにとって より、身近な存在に。



薬局を一步先へ

CARADA 電子薬歴  
Soramichi